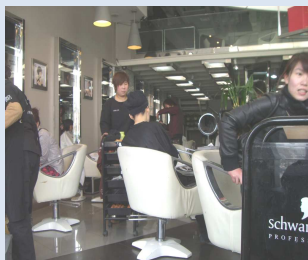


## 瀋陽駐在員事務所

### 異国でのヘアーカット



店舗外観



店舗内の様子。お客さん  
で一杯です。

散髪は身だしなみの基本と同時に、ヘアーカットで気分転換・ストレス発散の方も多いのではないのでしょうか？外国生活で苦勞するのがこの散髪です。一時帰国が多い駐在員は、ついでに散髪するのですが、そんなに経費の掛かることはそう簡単に出来ません。そんな時、言葉の壁に大きくぶつかることになります。しかし、心配は御無用。日本人が多く駐在する都市では、日本人カリスマ美容師が常駐し、日本式サービスや最新のヘアスタイルを提供しています。完全日本語対応ですので言葉の心配もありません。

当地瀋陽にも日本人が常駐するヘアーサロンがあります。もちろんサービスは日本流で、価格も 300～800 元（約 4,500～12,000 円）と日本並みです。ですが、小職のように日本で駅中の 1000 円カットに通っていた者にとって、そんな出費はとて耐えがたい・・・そこで、日本語が全く通じないローカル店に行くのですが、価格はなんと 25 元（約 375 円）！ しかも、カット後の 5 分間マッサージと、更に地元の世間話付です（中国語になりますが・・・）

中国と日本の商品・サービスの価格差は、どんどん縮小しています。特に衣類に関しては一部の店舗では既に逆転現象も起き始めています。でも、言葉を覚え一歩だけ現地に足を踏み入れるとまだまだ価格差を享受できる環境にあることも事実です。そして、そう行った所にビジネスチャンスがあるのではないのでしょうか？

渋川 隆彦

## (財)日中経済協会北京事務所 札幌経済交流室



支給されたマスク



路上で売っているマスク

### 中国人の環境意識

中国の春節（旧正月）では毎年恒例の花火・爆竹ですが、今年はかなり控えめだったようです。大きな音と光により邪気を払う伝統行事ではあるものの、大気汚染が深刻化している北京（前月のとびっくす参照）では、事前に当局が、時間帯や量の制限を設けたため、例年の 6 割程度だったそうです。

伝統行事を規制するぐらいですので、北京市民はかなり大気汚染に関して注意を払っているかと思いきや、生活するうえでは全く感じられません。マスクをしている人はほとんどおらず、いたとしても明らかに効果が見込めないパンダやディズニーのキャラクター入りのマスクをしています。

日本への影響も懸念されている中国の大気汚染ですので、政府の対策も期待したいところですが、まずは市民に危機感を持たせ、環境意識を変える事が先決なのかもしれません。

佐藤 孝太郎

## ユジノサハリンスク駐在員事務所

### ビジネス交流会 in サハリン



モゾレフスキー事務局長挨拶



交流会様子

当行が事務局を務める「道銀ロシア極東寒冷地住宅研究会」の視察団（7社13名）が今月7日、ユジノサハリンスク市内でビジネス交流会を開催しました。この研究会は2009年に設立。サハリンへの視察団派遣を通じ交流を深め、道内企業の販路拡大を目的に今年で3回目。

今回は昨年1月に協力協定を結んだサハリン建設業協会のほか、新たにVTB銀行、VTB24銀行、ズベルバンクにもご協力を頂き、ロシア側の参加企業は昨年の10社を大幅に上回る過去最多の25社70名が参加しました。

前半は日本側企業（7社）から簡単に自社のPRを行い、次いで、名刺交換を含めた交流会を各社毎に行いました。今回は特に建築資材（サディング、断熱材、パネヒター等）関係の注目度が高く、施行技術や機能面の質問が相次ぎました。ロシア側の主催者代表のモゾレフスキー事務局長（サハリン建設業協会）は『大陸と違って、地震が多いサハリンでは住宅の質の向上が課題となっている。耐震や断熱、結露対策など、北海道企業の技術力に期待している』とコメントがありました。まだまだロシア企業が日本から学ぶことは多い様です。

三上 訓人